

# 治療院訪問

26



## トーマス鍼灸院

神奈川県三浦郡葉山町堀内 815  
☎ 0468-76-3077

文・写真／編集部

### 弓道を学ぶために来日 手に職を求め鍼灸の世界へ

首都圏有数の海水浴場で、マリンスポーツも盛んな神奈川県・葉山町にあるトーマス鍼灸院。ドイツの軍港キールで生まれ育った院長のトーマス・ブラーゼイェーヴィッツ氏は、10代の頃から東洋の武道に興味を持ち、競争を嫌う性格から、勝ち負けのない合気道や太極拳にのめり込んでいた。

そんな17歳のある日、テレビのドキュメンタリー番組で弓道が紹介され、運命的なものを感じた氏は、すぐにヨーロッパにある弓道場を調べた。当時ハンブルクとパリに1件ずつあり、ハンブルクには通おうと思えば通えたが、その師範はドイツ人。どうしても日本人から弓道を習いたかったトーマス氏は、日本に行くことを決意し、22歳の時に来日した。

当初は観光ビザを延長し、その6か月の間で弓道を学ぼうと考えてい

たが、日本語をマスターする必要性を痛感した氏はビザの種類を替え、日本での滞在期間を更に延長した。

「日本に長くいるために、とにかく手に職をつけなくては行けないと思いました。そして、まだ若く浅学だった私は、病人は全世界に常にいるわけだから、指圧や鍼灸を学べば生活の基盤が作れると思い込んだのです。実際は、そんなに甘いものではありませんでした。それが、鍼灸を始めたきっかけです」

鍼灸師の資格を取得した後は、病院に勤務したり、往診治療を行うなどして臨床経験を積み、1995年に現在の治療院を開業した。

トーマス鍼灸院のホームページには日本語版と英語版、ドイツ語版があるため、海外からの日本鍼灸に関する問い合わせも多い。

「問い合わせしてくる方々は、日本人に日本の鍼灸を学びたがっています。私は日本に来て、弓道も含めていろいろな所で勉強するチャンスを

もらったので、その恩返しとして、今度は私が来日される人に勉強するチャンスを作ってあげたいと思っています」

しかし、日本人の鍼灸師に見学を打診しても、断られるケースも少なくないため、日本鍼灸の発展のためにももっと積極的に海外からの研修生を受け入れてほしいという。

### 先入観を排した触診で 患者の身体の声を聴く

ソフトな刺激で治療できる日本鍼灸に魅力を感じているトーマス氏は、臨床において触診を重視している。また、日本鍼灸のもう1つの特長は、診療スタイルが施術者の数だけあることで、既存の理論を重視し過ぎると目の前にいる患者の病態が見えなくなることもあるという。

「鍼灸治療は、その国の歴史や文化を地盤として臨床を行うものであって、理論にとらわれ過ぎてはいけません。例えば婦人科疾患

の場合、教科書通りであれば三陰交の反応を取るのかもしれませんが、そこに反応があるとは限りません。先入観を持たずに患者さんの話を聴いて触診をすれば、患者さんの身体がこちらに情報を与えてくれます。治療の時は、気の流れを感じ取って、その気を素直に患者さんに返してあげればいいのです」

気の交流を治療に結び付けている氏は、時間をかけて患者の気を丹念に探る。

「気が合わない場合は、術者が必死に治療しても患者さんがそれを受け付けません。その場合は、私の治療を受けないほうがいいと思います。波長が合わないと患者さんは良くなりませんし、術者も具合が悪くなります」

また、トーマス氏は臨床の際の“おしゃべり”も治療の一部として

考えているため、患者とコミュニケーションを取る時は、言葉遣いや話す内容に細心の注意をはらっている。

### 自分の手を信じて磨き続ける 鍼灸師が天職だと思いたい

若くしてドイツから日本に移り住み、長年に渡って日本の鍼灸界に身を置き、学会などでも活躍しているトーマス氏は、日本人の鍼灸師にもっと自信を持ってほしいとエールを送る。

「20年前から言い続けているのですが、日本には鍼灸を含めて良い所がたくさんあるので、日本人にはもっと胸を張ってもらいたいですね。特に、若い鍼灸師の皆さんには、自分の手を信じてほしい。鍼灸師は職人です。“手に職をつける”と言いますが、鍼灸師の場合、手を大事に

育てていけば、肩書きがなくても自信を持つことができます。そして、自分の手に自信を持てるようになれば、他人に何を言われても気になりません。そのためには時間が必要ですが、諦めないでこれから更に磨き続けてもらいたいですね」

少しでも治療家として上達したいと願い、修業を積み重ねてきたトーマス氏。自身は「あと200年間修業しないと一人前の鍼灸師にはなれない」と謙遜するが、外国の地で数十年の間、鍼灸師として活躍してきた氏の言葉は自然と重みが増す。

「生活の基盤を安定させるために、翻訳業も営んでいますが、やるべき仕事は鍼灸だと思っています。鍼灸師が自分の天職だと思いたいですね」という氏は、日本と海外のつなぎ役を担いながら、今後も鍼灸界を刺激していつてくれるだろう。

治療費 / Fees	
基本治療費 Basic fee	¥4000
初診料 Initial fee	¥1000
時間外割増料金 Surcharge for extra. hours	¥1000
往診料 House calls (from ...)	¥6000
小児鍼灸治療 Pediatric treatment	¥2000
もぐさ代 Portion of moxa	¥200
相談 Consultation	¥



01. 清潔感が漂う治療室。02. 「患者さんを元気にして、来させなくするのが私の仕事」というトーマス氏。03. 料金表の「相談」の部分は何も書かれていないのは、無料ということ。治療に関するアドバイスを1時間無料でしたこともあるそうだ。04. 患者が見える所には時計がなく、時間を気にしないで治療を受けられる空間が広がる。05. 遠くからでも目立つ緑色の看板と外観。06. 紙の筒に切り込みと油性のマジックで印をつけ、目を閉じてその2か所を探るとい触診の訓練法を、見学に来る鍼灸師に勧めている。